

名古屋大学の学生には、
広く海外留学の道が
ひらかれています。

Guide to NAGOYA UNIVERSITY Study Abroad.

行ってみよう、海外留学

Go Abroad, Study Globally.

SAO
Study Abroad Office
Nagoya University



名古屋大学の学生には、広く
海外留学の道がひらかれています。

現地で学び、生活することで身につく語学力。
さまざまな国の人々や文化に
直接ふれることで学ぶコミュニケーション力。
ビジネスでも、アカデミックな世界でも大切な、やり遂げる力。
留学でつけた力は、あなたの強みになり、きっと役に立ちます。

でも留学は大変？そんなことはありません。
短い期間でも充実した学びができる短期留学や、
世界各国の大学でしっかりと学ぶ交換留学など、
いろいろな道が選べます。
名古屋大学では準備の段階から、
目的や希望に沿ったサポート体制も充実。
帰国後も留学の成果を生かせる機会があります。

留学のこと、
私たちと一緒に考えてみませんか。

名古屋大学の留学プログラムとは

海外留学室は、全学間協定に基づき短期留学（海外短期研修を含む科目など）
全学交換留学プログラムを提供・支援しています。

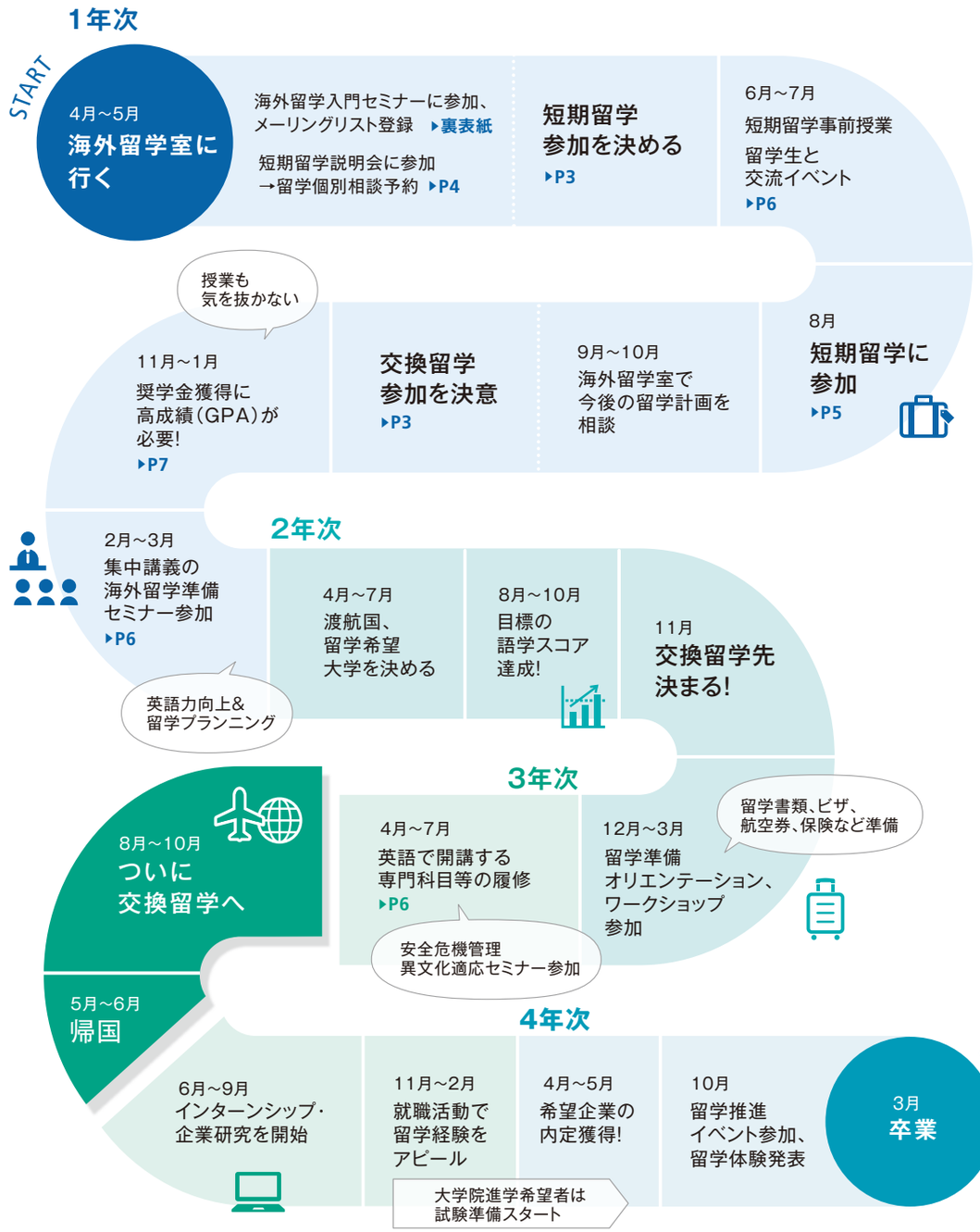
NU-OTI（ニュー・オッティ）
NU Overseas Take-off Initiative

名古屋大学は卒業までに学部学生全員が留学することを目標に掲げて、留学を後押しするNU-OTI（ニュー・オッティ）と名付けたプログラムを推進しています。

※部局間協定に基づくプログラムについては所属する学部や研究科の教務窓口へお問い合わせ下さい。

短期留学・交換留学実現までのロードマップ

入学した時から留学を視野に入れて計画的に活動しませんか。
どの段階でも海外留学室がサポート。夢と現実の橋渡しをお手伝いします。



※在籍期間5年間の例です。所属部局と単位取得状況によっては、交換留学を含めて4年間で卒業することも可能です。

留学アクション、何か ら始める?〈確認チャート〉



交換留学に興味がある

交換留学の情報を集めた — YES → 交換留学に必ず行きたい — YES → さっそく留学プランニングを始めよう!

いますぐ! 海外留学入門セミナーに参加しよう ▸P3

交換留学の情報を集めた — NO / 交換留学に必ず行きたい — NO → さっそく留学プランニングを始めよう!



短期留学に興味がある

直近の短期留学に行くつもりだ — YES → 留学生活や費用について知りたい — YES → 留学した先輩の体験談を見てみよう!

海外留学室ウェブサイトの“留学体験記”もオスススメ!

直近の短期留学に行くつもりだ — NO / 留学生活や費用について知りたい — NO → 留学した先輩の体験談を見てみよう!



語学力を伸ばしたい

留学に必要な英語試験・英語力を知っている — YES → 海外留学準備セミナーを受講予定 — YES → 名古屋大学内で英語を使った生活にチャレンジしよう!

英語で開講する専門科目等を履修できる制度も! ▸P6

留学に必要な英語試験・英語力を知っている — NO / 海外留学準備セミナーを受講予定 — NO → 名古屋大学内で英語を使った生活にチャレンジしよう!



留学に興味があるがよくわからない

留学の最新情報が気になる — YES → 海外留学室のウェブサイトをチェックした — YES → 海外留学室メール配信に登録しよう!

ぜひ登録してください! ▸裏表紙

留学の最新情報が気になる — NO → 3ヶ 月後にこのチャートに再びチャレンジしよう!

いつでも海外留学室に相談に来てください!

留学計画の進め方

1. 海外留学入門セミナーに参加しよう

留学への最初の一歩を応援するセミナー。名古屋大学の留学プログラムや応募条件、奨学金、留学計画のヒントなどについて説明します。

学期中、開催しています。
開催日時、場所については
海外留学室のウェブサイトをご確認ください。

2. 留学情報を集めよう

海外留学室のウェブサイト、メール配信で情報収集。
プログラム別説明会やシンポジウムに参加し、プログラムの特徴や
費用、留学経験者の声を参考 に自分の留学について考えます。

海外留学室ウェブサイト

メール配信

3. 個別相談で留学計画を進めよう

個別相談を予約し、海外留学室の教員と留学の目的や不安な点などを整理・共有します。何回も相談することで、留学計画を具体化することができます。悩みや語学対策についても相談できます。

場所:海外留学室内のフリースペース ＊個室での相談を希望される方は予約時にお知らせください。
予約方法:メールで①～⑥の情報を添えて申し込み
①学生番号、②氏名、③学部・研究科、④学年、⑤希望日時、⑥相談内容
海外留学室個別相談担当　E-mail: abroad@t.mail.nagoya-u.ac.jp TEL: 052-789-4594

※予約は大学のEメールアドレスを利用してください。

短期留学プログラムとは（留学期間：2〜5週間程度）

- 講義の履修や地域研究などが中心のプログラムと、語学学習が中心のプログラムがあります。
- 参加条件などが比較的緩やかなため、準備期間が短くても参加することができます。

NU-OTI海外短期留学プログラム

単位（1〜2単位）取得が可能

2〜5週間の海外研修と名古屋大学の講義がセットとなった「講義一体型の短期留学プログラム（NU-OTI）」は成績評価を経て単位取得が可能。給付型奨学金と名古屋大学基金に応募することができます※。

内容ゆたかなプログラム

専門講義の受講、現地調査やインターンシップなど、目的や期間に応じて選びます。短期研修を通じ、教養を深め、専門性を高めることができます。

交換留学へのステップ!

滞在先は大学の寮またはホームステイです。各国の学生と生活を共にすることで海外のキャンパスライフを体感できます。交換留学を見据えて参加する学生もいます。

申し込み手続き　春学期：4〜5月頃　秋学期：10〜11月頃

※NU-OTI海外短期留学は授業の履修登録が必要です。　※他の授業や学期末試験期間中と重なる場合は、必ず所属の部局の確認が必要です。

協定校が実施するプログラム

名古屋大学の協定校が実施するプログラムに参加できます。
協定校割引が適用される研修もあります。

申し込み手続き　海外留学室ウェブサイト等で確認し、各自で申し込み・渡航準備を行います。





応募条件　外国語で講義を受ける場合は、授業を理解し議論するための語学力が必要です。NU-OTI海外短期留学では、応募書類等による選考を行います。渡航先や研修テーマへの熱意が求められます。
※協定校が実施するプログラムは、原則、先着順で参加を受け付けます。

留学費用※　渡航先の物価や世界情勢によって留学費用は毎年異なります。NU-OTI海外短期留学では日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金や名古屋大学基金の渡航費補助制度に応募することができます（応募条件あり）。名古屋大学の留学積立金制度を利用することもできます。

※詳細は海外留学室ウェブサイトをご確認ください。

学内でできる留学準備　i留学

i留学とは

国内にいながら海外の大学の授業を受講したり、
名古屋大学で学ぶ留学生と交流したりする機会があります。
留学に必要な語学試験対策や留学準備に役立つプログラムなどを通して、
語学力や留学意欲を高めていくことをめざします。

詳しくは海外留学室のウェブサイトをご覧ください。



英語で開講する専門科目等を受講する

名古屋大学には英語で学位が取得できる「G30国際プログラム」があり、日本人学生も受講できます。
参加する学生はNagoya University English as a Medium for Instruction（NU-EMI）プロジェクトがサポートします。

- 留学生が1対1でG30英語講義をサポート
- 留学生や教員とG30英語講義の理解を深めるためのグループ学習
- セミナーや相談窓口で手厚くサポート
- 留学生と日本人学生が共に学ぶ授業の履修

海外留学準備セミナー

留学を実現させるためには事前の準備が大切。
語学試験対策や留学プランニングなどをしっかりとサポートします。

- 留学に必要な語学試験対策講座を含む留学準備講座
- 交換留学経験のある先輩や卒業生による体験談発表会や留学計画ワークショップ

交換留学プログラムとは（留学期間：1学期間～1学年間）

- 名古屋大学が全学間学術協定を結ぶ世界の150校以上に、名古屋大学の代表として留学します。
- 自分の専門分野や興味のある分野を現地の学生と共に学びます。
- 学業への真摯な取り組みと定期的な留学報告などの義務が伴います。
- 所属部局の履修規程、将来計画などを考慮した長期的な留学計画が必要です。

NU-OTI交換留学プログラム

専任教員による手厚い留学サポート

協定校選びや語学対策から、渡航前の出願手続き、危機管理などのオリエンテーション。留学中は授業や生活などに関する相談に応じ、全面的にサポートします。

留学先大学の授業料免除

名古屋大学に授業料を納めることで留学先への授業料支払は不要となり留学費用を抑えることができます。

奨学金の給付

日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金と名古屋大学基金の渡航費補助に応募できます（応募条件あり）。毎年約6割の学生が利用しています。名古屋大学の留学積立金制度を利用することもできます。

※詳細は海外留学室ウェブサイトをご確認ください。

募集人数と学内選考

募集人数は各協定大学につき2名程度。留学したい年の前年に学内選考に応募します。学内選考は、11月頃です。
書類選考と面接を通して名古屋大学の交換留学生としてふさわしい学生を選出します。

	締切	渡航時期
	11月	翌年７月～10月





留学費用と奨学金

協定大学の授業料は発生しませんが、名古屋大学の授業料が必要です。
交換留学で必要な費用は、1学年間または1学期間の「授業料（名古屋大学に納めます）」、航空券や保険代などの「準備費用」、そして渡航先での「生活費（寮費+食費など）」です。渡航前に費用の全てを工面することは難しいので、通常「生活費」の部分を奨学金や留学積立金制度などで補うことを仮定して、費用の目途を立てていきます（渡航費や保険代などの準備費用が給付される奨学金もあります）。

1学年間（10ヶ月間）留学する場合、生活費は渡航先の物価や寮の選択などにより大きな差が出ます。経済的な負担を減らすために、あらかじめ費用を抑えることのできる地域や大学への渡航を選択するという方法もあります。費用を補うため、毎年6割以上の学生が利用しているのがJASSO給付型奨学金です。1学年間で60～100万円が給付され（2025年3月現在、詳細はJASSOウェブサイト参照）、留学中の費用に充てることができます。

奨学金の選考は通常、学業成績で行われます。日々の学業を大切にし、高い成績を維持することが、留学実現への近道と言えるでしょう。本学の学生はJASSOをはじめ、企業や団体などから寄せられた奨学金を利用することができますので、「留学はお金がないから無理!」と最初から決めつけず、まずは実現に向けての費用を試算し、足りない部分を補う方法について、早目に家族や大学に相談しましょう。

留学費用について

渡航先によって費用は異なります。海外留学室のウェブサイトに掲載している留学体験記を参考にしてください。
奨学金の受給のために成績を維持することが大切です。

授業料	名古屋大学 1学年間または1学期間
留学準備	ビザ代
	予防接種
	航空運賃
	海外留学保険
留学生活	滞在費（寮費など）
	食費
	その他（通信費、交際費、教材費など）




留学を経験した先輩からのメッセージ

大学名　〈国・地域〉



香港大学〈香港〉

▶法学部3年次に留学

アジア諸国が今後ますます発展していく中、日本が地域内や地域間の政治関係で、どのような役割を果たすべきかを考えたいと思い、留学を決めました。民主化を求める香港内のデモ活動が悪化したため、予定よりも短い留学になってしまいましたが、政治に関心を持って学んできた結果、歴史的な転換期に立ち会い、ともに学ぶ学生と意見を交わすことができたのは、まさに一生に一度の経験でした。



高麗大学校〈韓国〉

▶工学部3年次に留学

入学当初は自分が韓国に留学するとは夢にも思っていませんでしたが、異文化交流サークルの活動に刺激を受け、留学に踏み切りました。留学して新しい環境でいろんな人にであって、いろんな人から考えを聞けてよかったと思います。留学を通して自分のことがもっとよく分かるようになりました。目標は変わらなかったけれど、目標に一歩近づけたと思います。



カセサート大学〈タイ〉

▶農学部3年次に留学

カセサート大学は農学分野で有名な大学だったので、そこで学ぶことに意味があると考え、留学を決めました。留学は一見ハードルが高そうに見えるけれど、意外とそんなことはありません。迷っている人はまず相談してみるといいと思います。留学するぞって決めている人はぜひIELTS（もしくはTOELF-iBT）の勉強を頑張ってください。



シンガポールマネジメント大学〈シンガポール〉

▶経済学部3年次に留学

留学先の授業にグループプロジェクトがあり、それを通して学問とビジネスの垣根を越えて、実践的な学びを得ることができると考え、留学しました。授業やグループプロジェクトのレベルはとても高く、金融に対する知識がより深まりました。卒業後は外資系投資銀行やコンサルティングファームに入ることを目標としています。



ニューサウスウェールズ大学〈オーストラリア〉

▶法学部4年次に留学

教育の質の高さとシドニーでの生活に魅力を感じたこと、関心のある分野の講義が多く揃ったレベルの高い大学であることから決めました。授業で読まなければならない参考文献の多さと内容の難しさに苦労しましたが、数をこなすことにより次第に要領をつかんで読めるようになりました。様々な背景を持つ学生が国内外から集まり、国際色ゆたかで活気溢れる大学でした。



コペンハーゲン大学〈デンマーク〉

▶文学部3年次に留学

ジェンダー先進国の北欧で、ジェンダー研究と文化人類学を勉強したいと思ったことがきかっけです。準備段階では海外留学室の個別相談を10回以上利用し、留学先を決めることができました。留学を通して自力で物事を調整する力や大胆さが身についたと思います。また、様々な背景を持つ友人を得て、多角的な視野が持てるようになったと思います。



フロリダ大学〈アメリカ〉

▶工学部3年次に留学

工学系の授業とビジネス系の授業に興味があり、多様な国からの留学生とともに学べる環境が魅力でした。国際色ゆたかな3万人の学生を擁するキャンパスでの毎日は刺激的で、忙しくも楽しく、充実したあっという間の9ヶ月でした。少しでも留学に興味があれば、まずは短い期間でチャレンジして新しい世界を広げてください。



ラドバウド大学〈オランダ〉

▶理学部4年次に留学

自身の専門分野を越え、他の学問領域との接点や応用を学びたいと思い、自分の興味のある学問を追及できる交換留学制度を利用しました。大学がある街自体が学生街であり、のどかでのびのびとした雰囲気でした。留学して、経験に裏打ちされ地に足の着いた人生設計ができるようになったと思います。



ロンドン大学 SOAS（ELASコース）〈イギリス〉

▶文学部3年次に留学

海外留学自体に興味はあったものの、費用の高さと目的を見出せずにいたので応募に踏み切れませんでした。締め切り直前にいろいろな人に相談し、背中を押してもらいました。留学先の授業は分かりやすい内容で、先生にも質問しやすい雰囲気だったので、深く内容を理解できました。国際開発の研究に秀でている大学で、とてもリベラル、多国籍、個性的な雰囲気でした。



オレゴン大学〈アメリカ〉

▶医学部保健学科4年次に留学

将来アメリカで看護師として働きたかったため、留学をその第一歩にしたいと考えていました。どの大学にするか、どの授業が受けられるかは、海外留学室の先生と何度も相談をしました。アメリカの学生のように授業についていくのは大変でしたが、留学するとこんなにも学べることが違うのか、と気づくことができました。



オスロ大学〈ノルウェー〉

▶経済学部3年次に留学

名古屋大学で経済格差や国際貿易論を学ぶ中、パターン化されたモデルでは説明できない格差の発生要因について多角的に学びたいと思い、その分野に強い大学への留学を決心しました。留学を終えて目的としていた勉強ができたこと、現地の学生と信頼関係を築き新しい価値観に出会えたことは一生の財産になると感じています。



ミュンヘン工科大学〈ドイツ〉

▶大学院工学研究科修士1年次に留学

ドイツでトップクラスのミュンヘン工科大学の大学院で学んでみたいと考え、留学しました。現地では本当にレベルの高い学生が多く、勉強面でもコミュニケーション面でも自分のレベルの低さを痛感しましたが、自分に何が足りなくて、それを克服するためには何をすべきかを考えるようになりました。週末はいろいろな学生とサッカーを楽しみ、交流を深めることもできました。

ようこそ海外留学室へ！

海外留学室では全学部・研究科の学生を対象とした
留学プログラムを運営しています。
留学の準備期間、帰国後を含めた
留学経験を最大限に活かすためにも、
海外留学室を活用して未来へとつなげていきましょう。



名古屋大学海外留学室

● 場所：国際棟1階107号室　● 受付：月曜日～金曜日 9:00～17:00
● 電話：052-789-4594　● メール：abroad@t.mail.nagoya-u.ac.jp

**海外留学室ウェブサイトや
メール配信に登録して
情報収集しましょう。**

海外留学室
ウェブサイト

メール配信
（名古屋大学の
学生限定）

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY